

G I 海響王決定戦イベント・ファンサービス等実施業務仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、「G I 海響王決定戦イベント・ファンサービス等実施業務」（以下「業務」という。）の仕様を定めるものであり、業務委託契約書に添付する仕様書については、受託候補者と協議の上、別途作成するものとする。

2 業務委託名

G I 海響王決定戦イベント・ファンサービス等実施業務

3 業務目的

G I 海響王決定戦を盛り上げ、売上増加及び本場への来場促進を図ることを目的とする。

4 業務内容

(1) 選手紹介式並びにドリーム戦出場選手インタビュー（以下、「オープニングセレモニー」という。）、優勝戦出場選手インタビュー及び表彰式等の企画運営

ア 選手紹介式（以下、「紹介式」という。）を以下内容にて実施すること。

(ア) 日程 令和7年12月7日 開門前の時間帯に開催（予定）

(イ) 会場 ボートレース下関中央スタンド1階イベント広場ステージ

(ウ) 内容

a G I 海響王決定戦（以下、「本競走」という。）の紹介式を行うこと。

b オープニングセレモニーに参加する選手をボートレース下関整備棟から式典会場まで誘導するスタッフを手配すること。選手がステージ裏にて待機するための椅子（下関市所有）を設置すること。椅子には各選手の登録番号と氏名を記載した PPC 用紙（A4判）を貼ること。整備棟から会場までの往路は、選手の点呼を行い全員の集合を確認した後に全選手を一度に誘導し、帰路は f に

示した方法で誘導すること。また、その内容について、全選手に対し説明する資料を作成するとともに、本レース前検日のモーター抽選会の際（16時頃を予定）に全選手に配付して説明すること。その際に、合わせて優勝戦出場選手インタビュー及び表彰式のスケジュール等についても選手に説明すること。

- c 本競走のテーマに則ったうえで、1分間程度の独創的なオープニング映像を制作すること。なお、本映像の制作にあたっては下関市と詳細を協議の上制作し、下関市の指示に従い修正等を行うこと。
- d 選手紹介式で選手が一人ずつステージ中央から登場するタイミングで、ステージ上の大型モニターに表示する各選手の紹介映像（選手の写真・登録番号・氏名・出身地を入れること。）を制作して表示すること。
- e 選手紹介式では、選手が一人ずつ挨拶するタイミングで、ボートレース下関公式キャラクターのぬいぐるみを各選手1個ずつ観覧客に向けて投げ込む演出を行うこと。またそのために、選手がステージ裏で待機する際にぬいぐるみにサインを取ること。また、紹介式の時間帯にぬいぐるみの投げ込みについて安全上の注意を促すプラカード2枚を掲げるスタッフをステージ下に2名配置すること。ぬいぐるみ、サインペン、プラカードは下関市が用意することとする。
- f 選手紹介式では、ラインナップを実施すること（一人ずつ選手を紹介した後、全選手をステージ上ひな壇に集合させる舞台進行）。ラインナップ終了後、全選手を降壇させ、ドリーム戦出場選手以外を一度に整備棟まで誘導すること。ドリーム戦出場選手はステージ裏で待機させ、hのインタビュー終了後、それぞれ整備棟まで誘導すること。
- g fのラインナップ用にステージ上にひな壇を設置すること。ひな壇は下関市所有のものを使用すること。
- h aの選手紹介後、本競走のドリーム戦出場選手インタビューを

行うこと。

- i ドリーム戦出場選手が再登場する際に、大型モニターに表示する各選手の紹介映像をdとは別に制作して表示すること。なおドリーム戦が2戦ある場合は2戦とももの出場選手インタビューを行うこと。
- j 選手紹介式の概要が記載された紙（タイムスケジュール、選手の登場順、通し番号等を記載した片面1枚もの）を制作し、中央ゲートで観覧客に配付すること（200枚程度）。
- k オープニングセレモニーの観覧を目的とした入場客（以下、「オープニング観覧客」という）については、先着順で入場を行うこととし、そのための待機列の整理及び会場までの誘導等を行うこと。オープニング観覧客が整列するためのコーン及びバー等（パーテンション可）を用意し、当日の午前10時迄には下関市の指示に従い設置すること。また、通常開門時間の約1時間前から式典終了までの時間帯において、オープニング観覧客を中央門から式典会場に誘導するスタッフを配置すること。なお、オープニング観覧客の待機人数等により、開門時間が早まる可能性があることに留意すること。
- l オープニングセレモニーの司会MC兼ドリーム戦出場選手インタビューのインタビュアーを手配すること。
- m オープニングセレモニーのアテンダント（2名）を手配すること。
- n 提案の実施にあたり必要となる装飾、音響機器並びに操作要員、進行台本、ステージ上の大型モニターの映像を調整する部署への説明資料並びに関係者への説明及びアシスタントの衣装等はすべて提案者の負担により用意すること。
- o 当該レース前検日に、ファンサービス用として下関市が指定する物品に全出場選手のサインを収集すること。なお1物品に1選手のサインとする。

イ 優勝戦出場選手インタビュー（以下「優出インタビュー」という。）

(ア) 日時 令和7年12月12日

※実施時間については、協議の上決定すること。

(イ) 会場 ポートレース下関中央スタンド1階イベント広場ステージ

(ウ) 内容

- a 本競走の優勝戦出場選手のインタビューを行うこと。
- b 優出インタビュー開始前にステージ上の大型モニターに表示する静止画像を用意すること。
- c 優出インタビュー用のMC、アテンダント（2名）を手配すること。なお、MCはポートレースに精通した者を起用すること。
- d 優出インタビューに参加する選手をポートレース下関整備棟から会場まで誘導するスタッフを手配すること。整備棟から会場までの往路は、選手の点呼を行い全員の集合を確認した後に選手を一度に誘導し、帰路についても同様に確認した後に選手を一度に整備棟まで誘導すること。
- e 提案の実施にあたり必要となる装飾、音響機器並びに操作提案の実施にあたり必要となる装飾、音響機器並びに操作要員、進行台本、ステージ上の大型モニターの映像や照明等要員、進行台本、ステージ上の大型モニターの映像や照明等を調整する部署への説明資料並びに関係者への調整及びMC並びにアテンダントの衣装等は全て提案者の負担により用意すること。

ウ 優勝者表彰式（以下、「表彰式」という。）

(ア) 日時 令和7年12月12日 12レース終了後

(イ) 会場 ポートレース下関中央スタンド1階イベント広場ステージ

(ウ) 必須項目

- a 本競走の優勝選手の表彰及びインタビューなどを行うこと。
- b 優勝選手用の花束を用意すること。
- c ウィナーボードを制作すること。
- d 表彰式のMC、アテンダント（2名）を手配すること。なお、MCはポートレースに精通した者を起用すること。
- e 提案の実施にあたり必要となる装飾、音響機器並びに操作要員、

進行台本、ステージ上の大型モニターの映像を調整する部署への説明資料並びに関係者への調整及びMC並びにアシスタントの衣装等はすべて提案者の負担により用意すること。

エ 原状回復

本業務により装飾等を行った場合は、提案者の費用負担により原状回復をすること。

(2) 場内の装飾等

ア 選手紹介パネル作成

全出場選手52名を掲載したパネル（高さ180cm、幅720cm）を作成し、下関市が指定する場所に設置すること。設置においては安全面に留意した構造、設置方法とすること。なお、パネルをつなぎ合わせて作成する場合は、選手の顔が切れる等のことがないように十分に留意すること。また、選手の変更等が起きた際の対応をあらかじめ想定し、提案内に含めること。

(3) 本場への来場促進

以下の事項を実施すること

ア 来場者向けのイベント及びファンサービス

(ア) ステージイベント

以下の日程及び場所において、お笑い芸人、タレント、アーティスト等によるステージイベントを実施すること。原則として、7日は2ステージとし、8日から12日については1ステージ（19時頃）とすること。また、1回あたりステージ時間は20分～30分程度とする。なお、ステージ演出や出演者の当日対応等に必要な物品は全て受託者が準備することとし、控室は下関市が用意することとする。

日程：令和7年12月7日～12日の節間毎日実施すること。

場所：中央スタンドイベント広場ステージ

(イ) その他場内イベント及びファンサービス

本競走を盛り上げ、売上増加、本場への来場促進を図ることを目的に、以下の場内イベント及びファンサービスを実施すること。なお、屋外で

のイベントを提案する場合は雨天・荒天時に代替案を必ず用意、提案すること。雨天・荒天時等のイベント実施場所の変更は前日に判断する場合があることを留意すること。

a 節間毎日、安価に飲食を楽しめるイベントを行うこと。提供する食べ物はなるべく被らないようにすること。会場は本場ドリームスクエアまたは本場西スタンド屋外水面側（別図1「催し等可能場所」参照）にて実施すること。原則として廃棄物は受託者が持ち帰ること。なお、本場のグリーストラップは利用できるものとするが、使用する場合は事前に確認し想定する用途に適合するか確認すること。

b 12月7日において、ドリームスクエアまたは西スタンド1階屋内の一角において「ふわふわシーボー・シーモ」（エアートランポリン遊具：横幅約7m、奥行き約5m、高さ約5m）及び「海賊船スライダー」（横幅約5m、奥行き約9m、高さ約5m）を設置して営業すること（別図2「エアートランポリン・スライダー画像」参照）。本遊具及び空気を送り込む機材は下関市が用意することとし、設置・運営は受託者が行うこと。運営方法等の詳細については下関市と協議の上決定することとし、運営に必要なスタッフは受託者が手配、配置すること。

（ウ）公開勝利者インタビュー

本競走の予選全レース及び準優勝戦（初日～5日目）において、公開勝利者インタビューを実施すること。

a 会場としてドリームスクエアに特設ステージ及びネット配信等用のカメラ設置台を設営し、必要な音響機器や照明等の機材及びスタッフを配置すること。

b 勝利選手を整備棟からインタビュー会場まで自動車で搬送すること。なお、搬送に使用する自動車及びその運転手は受託者において手配すること。

c インタビュアーについては別途下関市が手配する。

イ イベント広報・告知

イベント・ファンサービス等にかかる広報を行う上で必要となる以下

の広報物を作成し、納品すること。

(ア) ポスター 紙媒体 (B 1 : 1 0 0 枚) 及び Illustrator 等の元データのほか、PDF・JPEG 形式で以下の期日までに納品すること。なお、ポスター内容は下関市と協議の上決定すること。

・期日 令和 7 年 1 0 月 2 7 日

(イ) チラシ 紙媒体 (A 4 : 2, 0 0 0 枚) 及び Illustrator 等の元データのほか、PDF・JPEG 形式で以下の期日までに納品すること。なお、内容、納品方法は下関市と協議の上決定すること。

・期日 令和 7 年 1 0 月 2 7 日

(4) 全国発売に係る広報宣伝等

以下の事項を実施すること

ア 媒体訪問

本競走を P R するため、九州地区の出稿先を下関市とともに表敬訪問し、記事掲載等を依頼すること。

(ア) 各訪問先への連絡・日程調整、キャンペーンガールの手配を行うこと。

(イ) B 1 サイズのポスターパネルの作成すること。(ポスターは下関市が提供する。)

(ウ) 各訪問先への下関名産のお土産 (5, 0 0 0 円相当) を用意すること。お土産は、地元事業者とりわけ「ボートレース下関サポーターズクラブ登録事業者」への発注や取り扱い商品の利用に努めること。

(エ) 媒体訪問に必要となる書類やお土産等一式は、提案者がとりまとめの上各訪問先まで運搬すること。ポスター、チラシ、クオカード、書類等は下関市が用意するものを運搬すること。なお、書類は原則として下関市がデータで提供するものを提案者において印刷すること。

イ インターネット広告を活用した広報活動

ターゲティング広告を活用し、本競走及びイベントの開催について効果的に告知すること。

(ア) 媒体ごとに必要となる告知用バナー等を制作すること。

(イ) インターネット広告の費用として 1 1 0 万円 (税込) 以上を予算に計上すること。

5 業務期間

契約締結日から令和7年12月15日まで

6 提案上限額

49,500,000円（消費税及び地方消費税相当額含む。）

7 実施体制

- (1) 担当者及び責任者等を明確にした実施体制を構築すること。
- (2) 設置・撤去も含めたスケジュール表を作成し、それをもとに行程管理を行うこと。また、変更の必要が生じた場合は速やかに市と協議すること。
- (3) 業務完了後、効果検証を行い、市に報告書を提出すること。

8 留意事項

本仕様書は委託業務の大要を示したものであり、本仕様書に定めのない事項または業務上疑義が生じた場合は、速やかに下関市と協議すること。

9 その他

別紙「企画提案書作成要領」を順守すること